



みささ

「みのりある学び」と

「さわやかな仲間」は

「最適な環境」から

令和5年7月21日No.40

文:岡本勇人



三朝町立三朝中学校 学校だより

暑中お見舞い申し上げます。

県内で「熱中症警戒週間」が発表されています。向こう1週間の予想最高気温 30℃以上の日が5日以上続くと予測され、熱中症の危険性が高くなります。

私たちの身体には、たくさんの水分が含まれていて、成人男性で体重の60%、成人女性で55%が「体液」とよばれる水分でできています。つまり、体重70kgの成人男性ならば、約42リットルもの水分を体内に蓄えていることとなります。まさに人間は水でできているといってもよいでしょう。

"焼け石に水(焼け石に水を少しばかりかけても、すぐ蒸発してしまう)"になる前に、定期的・半ば強制的!?!でも水分を補給し続け、熱中症対策を講じたものです。

さて、今日は1学期の終業式でした。明日から33日間の夏休みとなります。

「命を守る。ルールを守る。ばれてもばれなくても困ることをしない。」を常に意識しながら、有意義な夏休みとなることを願っています。

「みのりある学び」×「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「しめくくり」

◆ 終わり良ければ全てよし…

「国語の問題です。漢字わかります?」廊下の掲示板に記載されています。



私「はい。漢字はわかります。テーマが分かりません。」

本日の学年集会の場で、「正

解発表~"があったと想起できます。日程の関係上、その場に立ち会うことができなかつたです、残念。

「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「シール」

◆ 達成可能な目標設定

"いただきます 12:50""帰りの会 15:50"

左側のシール合計13枚。右側のシール合計17枚。

「シールを15枚集めたら…。」少々不足!?

何をどうすれば"目標達成=シール15枚"できるかは、みんなが承知のはず。いつからこの目標達成をス

タートしたかは定かではないですが、近日中に達成



できるでしょう。夏休みになるので2学期までお預けかもしれません。

「みのりある学び」×「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「夏休みの生活心得」

◆ 耳にタコができて…

33日間の夏休みであろうとも、「命を守る。ルールを守る。ばれてもばれなくても困ることをしない。」は変わりません。学年集会でも強く意識づけるために繰り返します。



① 夏休みの始まり

今の学校制度が始まったのが明治5年(1872年)で、学校教育の仕組みを法令で定めて、子どもたちを学校に行かせることが決まりました。それから、9年後の明治14年(1881年)に当時の文部省(現 文部科学省)が「夏季休業日」を定め、後に夏休みが広がったとのこと。

② 終業式で話したこと(抜粋)

昨日のMMR開会式あいさつで、「R=リレーションシップ」を引用しました。それにあやかり今日は、「パラダイムシフト」について話します。この「パラダイムシフト」とは、その時代に当然と考えられていた物の見方や考え方が、劇的に変化することを指します。そこから派生して「定説をくつがえす」~「革新的なアイデアによって時代を変える」というように、今では広い意味で使われています。~中略~私たちが生活している今の社会では、重要なキーワードの一つであり、一人ひとりに「物の見方や捉え方を変える」力が求められます。これから始まる夏休みをうまく活用しながら、当たり前や思い込みの中から抜け出し、じっくりと「考える」楽しさを味わってほしいと願っています。

※ この1学期間、保護者ご家族のみなさまには、大変お世話になりました。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。